

車内 VOC 低減へ自主取組み 自工会



日本自動車工業会(JAMA)は2月14日、07年度以降に販売する新型乗用車の車室内VOC(揮発性有機化合物)低減に対する自主的な取組みを開始すると発表しました。「車室内VOC試験方法」などを新たに策定、厚生労働省が定めた13物質の室内濃度指針値を順守しつつ、さらなる濃度低減を促進するものです。接着剤や塗料に含まれる溶剤の水溶性化、無溶剤化などを進めていきます。トラックやバスなど商用車についても05年度内をめどに自主的取組み内容を策定する方針です。

資料:2005年2月15日付 化学工業日報

総務箇所 横山 美代子

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第 20 条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

